

**生体認証国際標準化セミナー2023 参加者募集**

平素より生体認証にご関心、ご協力いただき、ありがとうございます。新型コロナによるパンデミック、ウクライナへの軍事侵攻、多様化・悪質化した犯罪など、人々の安全・安心を脅かす社会問題が出てきています。

その解決に向け、生体認証の利活用が世界中で検討され、非接触、非対面の業務が進むとともに情報セキュリティやプライバシーなど社会受容性や相互運用の課題が指摘されています。

本セミナーでは、日本を代表して国際標準化を推進いただいているトップレベルの専門家の方々から、生体認証を取り巻く課題や標準化の動向をわかりやすくご紹介いただきます。本セミナーが皆様の事業に資すれば幸いです。

— 記 —

**1. 開催概要**

- (1)日時:2023年10月30日(月)、10月31日(火)15:00(受付開始 14:45) ~ 17:30
- (2)開催:(一社)日本自動認識システム協会(JAISA) Zoom 会議システム
- (3)募集:100名(一般募集枠) 最新情報は JAISA ホームページ等をご確認ください。
- (4)参加:無料(但し、参加には事前登録が必要です。お早めにお申し込みください。)

**2. プログラム**(別紙:講演内容、講師紹介) ※SC:サブコミッティ、TC:テクニカルコミッティ、WG:ワーキンググループ

【第1部】 生体認証を取り巻く最新動向と標準化	… 10月30日(月)	15:00~17:30
講演1:生体認証の国際標準化総括 — 全体的な活動の動きと主要トピックの概要のご紹介	(SC37)坂本 静生氏	15:05~15:35
講演2:金融サービスの生体認証関連トピック — 生体認証関連の最近トピックを中心にご紹介	(TC68)西口 周作氏	15:40~16:10
講演3:IC カードの生体認証関連トピック — モバイル ID(身分証明書等)分野における生体認証技術応用の検討状況のご紹介	(SC17)中村 健一氏	16:15~16:45
講演4:情報セキュリティの生体認証関連トピック — 生体情報の保護、モバイル機器への適用を中心にご紹介	(SC27)山田 朝彦氏	16:50~17:20
質疑・アンケート		17:20~17:30

【第2部】 生体認証の課題と標準化	… 10月31日(火)	15:00~17:30
講演1:用語/試験方法と新しい精度評価方式の標準化状況 (WG1/WG5)山田 茂史氏 — パフォーマンステストと新しい性能評価の方法の標準化状況		15:05~15:40
講演2:テクニカルインターフェースの標準化 (WG2)菊地 健史氏 — 最近トピックを中心にテクニカルインターフェースの課題と標準化のご紹介	(WG2)菊地 健史氏	15:45~16:10
講演3:データフォーマットの標準化 (WG3)林谷 昌洋氏 — 交換用データ形式の標準化最新動向のご紹介	(WG3)林谷 昌洋氏	16:15~16:40
講演4:生体認証システムの安全性・社会との関わりの問題点 (WG4/WG6)坂本 静生氏 — バイオメトリクスを適用するための技術的側面と非技術的側面のご紹介	(WG4/WG6)坂本 静生氏	16:45~17:20
質疑・アンケート		17:20~17:30

t1 諸般の事情により、タイトル、講師が変更になる場合があります。あらかじめご承知おきください。

t2 時間の許す限りで、質疑応答をさせていただきたく存じます。

**3. セミナー参加申込**

JAISA 個人情報保護方針([https://www.jaisa.or.jp/privacy\\_policy.php](https://www.jaisa.or.jp/privacy_policy.php))をご確認の上、下記 URL の申込フォームに必要事項を記入し、お申し込みください。

> <https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oeka-lhqirb-30f957ec6e455f20992de28d54069e33>

(別紙)

## 生体認証国際標準化セミナー

### 講演内容・講師紹介

#### ■第1部 国際標準化の動向 (2023年10月30日(月) 15:00~17:30)

講演1	
<b>生体認証(SC37)の国際標準化総括</b> ISO/IEC JTC 1/SC 37 (バイオメトリクス)における国際標準化について、その組織構成や参加国、他の国際標準化組織との関係など、第1部の講演内容を包括的に理解するための情報を提示いただきます。	<b>坂本 静生氏</b> …日本電気株式会社 2003年よりIC旅券における国際標準化活動を開始、SC17/WG4・WG11主査、SC37/WG3幹事、同WG3主査を経て、2022年4月よりSC37委員長。平成29年度標準化貢献賞、工業標準化事業表彰(経済産業大臣表彰)を受賞。
講演2	
<b>金融サービス(TC68)の生体認証関連トピック</b> ISO/TC 68における生体認証に関連する規格開発の状況についてご説明いただきます。特に金融サービスとして進んでいる生体認証の利活用(—新しい国際標準ISO 19092の概要と活用可能性—)についてご紹介いただきます。	<b>西口 周作氏</b> …日本銀行決済機構局 2023年6月にISO/TC 68 国内委員会事務局長に就任。ISO/IEC JTC1 SC37 (Biometrics) 専門委員会にはリエゾンとして参画し、ISO/TC68における生体認証関連規格の利活用方法等を情報共有。
講演3	
<b>ICカード(SC17)の生体認証関連トピック</b> スマートフォンでID文書を管理するモバイルIDの非対面環境におけるID文書の審査において、保有者本人がID文書を提示していることを確認するために、生体認証技術への期待度が高まっています。本講演では、モバイルID分野における生体認証技術応用の検討状況についてご紹介いただきます。	<b>中村 健一氏</b> …パナソニックコネクタ株式会社 2008年から国際標準化活動に従事。2018年からはSC17傘下のWG3、WG4、WG10にてそれぞれDTC、モバイルID (ISO/IEC 23220 シリーズ) およびモバイル運転免許証 (ISO/IEC 18013-5, 6, 7) の標準化に大きく貢献
講演4	
<b>情報セキュリティ(SC27)の生体認証関連トピック</b> モバイルデバイス上でバイオメトリクスを認証に適用する場合のセキュリティ要件を定める規格の開発がISO/IEC 27553-1と2として進んでいます。これらを中心にご紹介いただきます。	<b>山田 朝彦氏</b> …国立研究開発法人産業技術総合研究所 2005年からバイオメトリクスに関わるセキュリティの国際標準化活動に従事。SC 37/WG 2, 3, 4, 5, 6, SC 27/WG 3, 5の活動に参加。ISO/IEC 19784-1, 19785-4, 19989-1,2,3, 24761などの規格編集に参加。

#### ■第2部 生体認証の課題と標準化 (2023年10月31日(火) 15:00~17:30)

講演1	
<b>用語(WG1)/試験及び報告の標準化(WG5)の標準化</b> WG1では用語定義、WG5ではバイオメトリック技術の試験及び報告の国際規格を議論します。特に日本から提案した新しい精度評価方式やグローバルで議論されている精度評価内容について、わかりやすく解説いただきます。	<b>山田 茂史氏</b> …富士通株式会社 2011年よりSC 37/WG 5 国内小委員会委員、2018年4月よりSC 37/WG 5 小委員主査、SC 37/WG 1 小委員会主査等を務める。2017年電気科学技術奨励賞、2022年情報企画調査会 標準化貢献賞の受賞。
講演2	
<b>テクニカルインターフェース(WG2)の標準化</b> WG2では、生体認証のテクニカルインターフェースの標準化を進めています。最近トピックを中心にテクニカルインターフェースと標準化状況を紹介していただきます。	<b>菊地 健史氏</b> …株式会社日立ソリューションズ クラウド型指静脈認証を用いた顧客協創によるサービス事業の拡大に従事。2013年IdMにおける共通本人認証基盤の開発研究委員会に参加、2015年よりSC37/WG2の国内主査として活動。
講演3	
<b>データフォーマット(WG3)の標準化</b> WG3はシステム間で生体認証データを受け渡すデータ・フォーマットの標準化を行うWG、規格はパスポートなどに利用されています。本セミナーでは直近の国際会議における議論内容を説明し、開発中の規格状況をご紹介いただきます。	<b>林谷 昌洋氏</b> …日本電気株式会社 2020年よりバイオメトリクス関係の研究開発に従事。昨年よりSC37/WG3 およびWG5 国内小委員会委員、今年度からSC37/WG3 国内主査として活動。現在ISO/IEC 20059 (モーフィング関係)の規格開発に参加。
講演4	
<b>実装(WG4)と社会的側面(WG6)の標準化</b> WG4ではシステムをはじめ社会にバイオメトリクスを適用するための技術的側面について、WG6では非技術的側面を含めて国際標準化活動をそれぞれ実施しています。これらの活動状況を中心に報告いただきます。	<b>坂本 静生氏</b> …日本電気株式会社 同上(第1部と同じ)。

※講演者、講演内容は諸般の事情により予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。